

あの国民的ドラマをより深める、慶喜公の知られざる静岡での姿を語る

お茶

自転車と

慶喜公と

しずおか自転車物語



俳優の
波岡一喜さんと
齋藤洋一氏の
特別講演

※波岡一喜さんは、事前収録での参加です。

「慶喜公」と「自転車」と「お茶」、
一見無関係に思えるが実は・・・。

松戸市戸定歴史館名誉館長の齋藤洋一氏と俳優の波岡一喜さんが
わかりやすく解説します。

徳川慶喜公は、第15代将軍として大政奉還や新政府軍への江戸城開城を行った。彼に仕えた多くの家臣が、明治時代に入ってから政府要職に就き近代日本の基礎を作った。その一人である渋沢栄一について大河ドラマ「青天を衝け」で描かれている。慶喜公は、明治維新後、謹慎期間を含め静岡で30年間過ごし、写真や自転車など西洋文化も取入れた。また、多くの幕臣が移り住み、渋沢ら家臣と地元商人とで商法会所(金融商社)が設立された。商法会所では、民衆のためになる事業に取り組み、静岡市の茶産業の礎となった。一見、無関係に見える3つの言葉について、大河ドラマで川村恵十郎役を演じた波岡一喜さんが、時代考証役の齋藤洋一氏(松戸市戸定資料館名誉館長)へ質問し、答える形でお話しいただきます。



齋藤洋一さん(松戸市戸定歴史館名誉館長 大河ドラマ「青天を衝け」時代考証)

さいとうよういち/1958年東京都生まれ。早稲田大学大学院修了。徳川慶喜の弟の昭武が住んだ戸定邸(国指定重要文化財・名勝)を管理する戸定歴史館館長を経て現職。これまで「プリンス・トクガワの生涯」、「将軍のフォトグラフィー」など数多くの展覧会を企画。大河ドラマ「徳川慶喜」時代考証に協力、現在「青天を衝け」の時代考証。「没後一〇〇年 徳川慶喜」展(松戸市戸定歴史館・静岡市美術館共催)でジャポニスム学会展覧会賞受賞。2003年、皇后陛下行啓の際に説明役を務める。民放「驚きもの木二十世紀」(監修・出演)、「林修の今でしょ講座」(徳川慶喜コーナー講師)、NHK「渋沢栄一INパリ万博」などテレビ出演多数。

日時 2021.10.25(月) 13:30~15:30 (開場/13:00)

会場 浮月楼(月光の間)

第1部(13:30~14:30) 講演/私が伝えたかった慶喜公像

第2部(14:40~15:30) トークセッション/慶喜公と自転車とお茶

齋藤洋一氏、村井裕氏(しずおか自転車物語企画・編集者) 進行:八木清文(静岡市 都市局次長)

無料
先着100名様

お申し込み日は2日間あります。どちらかご都合の良い日に、下記URLまたはQRコードからお申し込みください。

お申し込み
方 法



10.16(土) 受付開始/8:00~ (先着50名様)
<https://tb.logoform-st-japan.asp.lgwan.jp/form/79j2/39379>



10.19(火) 受付開始/8:00~ (先着50名様)
<https://tb.logoform-st-japan.asp.lgwan.jp/form/79j2/41048>



●お問合せ先/静岡市都市局都市計画部交通政策課 自転車のまち推進係 TEL.054-221-1570(担当/松岡、大石)

新型コロナ感染対策のため、マスク着用でご参加ください。
入り口にて検温、消毒、氏名確認をさせていただきます。

●駐車場に限りがありますので、お越しの際は公共交通機関をご利用ください。

